

警 防 編

車両の配置状況	36
消防水利の状況	36
消防機材の配置状況	37
火災の概要	38
市町村別の火災状況及び月別の火災件数	39～40
原因別の出火件数	41
火災件数10年の推移	41
救急の概要	42
市町村別の救急状況	43
月別、時間別の出場件数	44
性別、年齢別、程度別、月別の搬送状況	45
程度別の搬送状況	46
救急出場件数10年の推移	46
応急手当の普及啓発活動状況	47
救命スタッフのいる事業所認定制度	47
救助の概要	48
月別、市町村別の出動件数	48
事故種別、発生場所別の出動件数	49
事故種別比較表	49
事故種別、出動人員、活動人員	50
救助出動件数10年の推移	50
通信指令系統図	51
119番着信状況	52
医療機関案内状況	52

用語の定義

建物火災焼損程度

- 全 焼…………… 建物の焼き損害額が火災前の建物の評価額の70パーセント以上のもの又はこれ未満であっても残存部分に補修を加えて再使用できないものをいう。
- 半 焼…………… 建物の焼き損害額が火災前の建物の評価額の20パーセント以上のもので全焼に該当しないものをいう。
- 部 分 焼…………… 建物の焼き損害額が火災前の建物の評価額の20パーセント未満のものでぼやに該当しないものをいう。
- ぼ や…………… 建物の焼き損害額が火災前の建物の評価額の10パーセント未満であり焼損床面積が1平方メートル未満のもの、建物の焼き損害額が火災前の建物の評価額の10パーセント未満であり焼損表面積が1平方メートル未満のもの、又は収容物のみ焼損したものをいう。

救急事故種別

- 火 災…………… 火災現場において直接火災に起因して生じた事故をいう。
- 自然災害…………… 暴風、豪雨、高潮、地震等の異常な自然現象に起因する事故をいう。
- 水難事故…………… 水泳中の溺者又は水中転落等による事故をいう。
- 交通事故…………… すべての交通機関相互の衝突及び接触又は単一事故、若しくは歩行者等が交通機関に接触したこと等による事故をいう。
- 労働災害…………… 各種工場、事業所、作業場等で就業中発生した事故をいう。
- 運動競技…………… 運動競技の実施中に発生した事故をいう。
- 一般負傷…………… 他に分類されない不慮の事故をいう。
- 加 害…………… 故意に他人によって障害等を加えられた事故をいう。
- 自損行為…………… 故意に自分自身に傷害等を加えた事故をいう。
- 急 病…………… 疾病によるもので、救急業務として行ったものをいう。
- そ の 他…………… 転院搬送、医師・資器材等の搬送及びその他上記に分類不能のものをいう。

車両の配置状況

車種 \ 配置先	消防本部	消防署					合計
		本署	東部分署	西部分署	朝倉出張所	東出張所	
指揮車		1					1
水そう付ポンプ車		2	1	1	1	1	6
ポンプ車		1					1
化学車		1					1
はしご車		1					1
救助工作車		1					1
司令車		1	1	1	1	1	5
高規格救急車		2	1	1	1	1	6
資材運搬車		1					1
防火広報車	1						1
人員輸送車	1						1
その他の車両	3	1					4
合計	5	12	3	3	3	3	29

消防水利の状況

種別 \ 市町村	消火栓	防火水そう		井戸		プール	合計
		40t以上	20t以上	40t以上	20t以上		
朝倉市	512	344	48	94	15	18	1,031
東峰村	11	51	4			3	69
筑前町	205	271	24	1	1	8	510
合計	728	666	76	95	16	29	1,610

消防機材の配置状況

種 別	配置先	本	東	西	朝	東	合
		署	部分署	部分署	倉出張所	出張所	
消 防 用 資 器 材	カギ付はしご	3	1				4
	三連はしご	3	1	1		1	6
	空気式救助マット	1	1				2
	救命索発射銃	2	1				3
	可搬式ウィンチ	3					3
	マンホール救助器具	1					1
	マット型空気ジャッキ	1					1
	大型油圧スプレッダー	1					1
	エンジンカッター	3	1	1	1	1	7
	ガス溶断器	1					1
	チェーンソー	11	3	3	2	3	22
	大型油圧切断機	1					1
	万能斧	7	1	1	1	1	11
	可燃性ガス測定器	2	1	1	1	1	6
	空気呼吸器	24	4	4	4	3	39
	酸素呼吸器	5					5
	潜水器具一式	6					6
	救命ボート	2					2
	船外機	3					3
	投光器一式	9	1	1	1	1	13
緩降器	3	1	1	1		6	
化学防護服	4					4	
充電式油圧救助器具	1	1	1	1		4	
救 急 資 器 材	気道確保資器材一式	2	1	1	1	1	6
	自動体外式除細動器	2	2	2	1	1	8
	ショックパンツ	2	1	1	1	1	6
	輸液用資器材一式	2	1	1	1	1	6
	患者監視装置	2	1	1	1	1	6
	心電図伝送装置		1	1	1		3
	喉頭鏡・マギール鉗子	2	1	1	1	1	6
	室内紫外線殺菌装置	1	1		1	1	4
	室内オゾン殺菌装置			1			1
	紫外線殺菌ロッカー	1	1	1	1	1	5

火災の概要

平成21年中の出火件数は57件で、前年より19件の増加となりました。火災種別ごとに見ると建物火災は38件で総出火件数の66.7%を占め、車両火災6件、林野火災4件、その他火災9件となっています。

損害額は153,438千円で、前年より87,513千円の増加となっています。負傷者は3名で前年より2名減少しています。また、死者は1名発生しています。

項	目	単位	平成21年	平成20年	比較(▲減)
	火災発生件数	件	57	38	19
内 訳	建物火災	件	38	25	13
	林野火災	件	4	2	2
	車両火災	件	6	4	2
	その他火災	件	9	7	2
	総損害額	千円	153,438	65,925	87,513
内 訳	建物損害額	千円	94,624	53,223	41,401
	収容物損害額	千円	55,991	9,150	46,841
	林野損害額	千円	154		154
	車両損害額	千円	2,438	2,821	▲ 383
	その他損害額	千円	231	731	▲ 500
	建物焼損床面積	m ²	2,789	1,319	1,470
	建物焼損表面積	m ²	136	7	129
	林野焼損面積	a	5	2	3
	焼損棟数	棟	51	35	16
	り災世帯数	世帯	25	20	5
	り災人員	人	75	48	27
	死者数	人	1	2	▲ 1
	負傷者数	人	3	5	▲ 2
	一月平均火災件数	件	4.8	3.2	1.6
	出火率	件	6.3	4.2	2.1
	管内人口	人	90,607	91,051	▲ 444

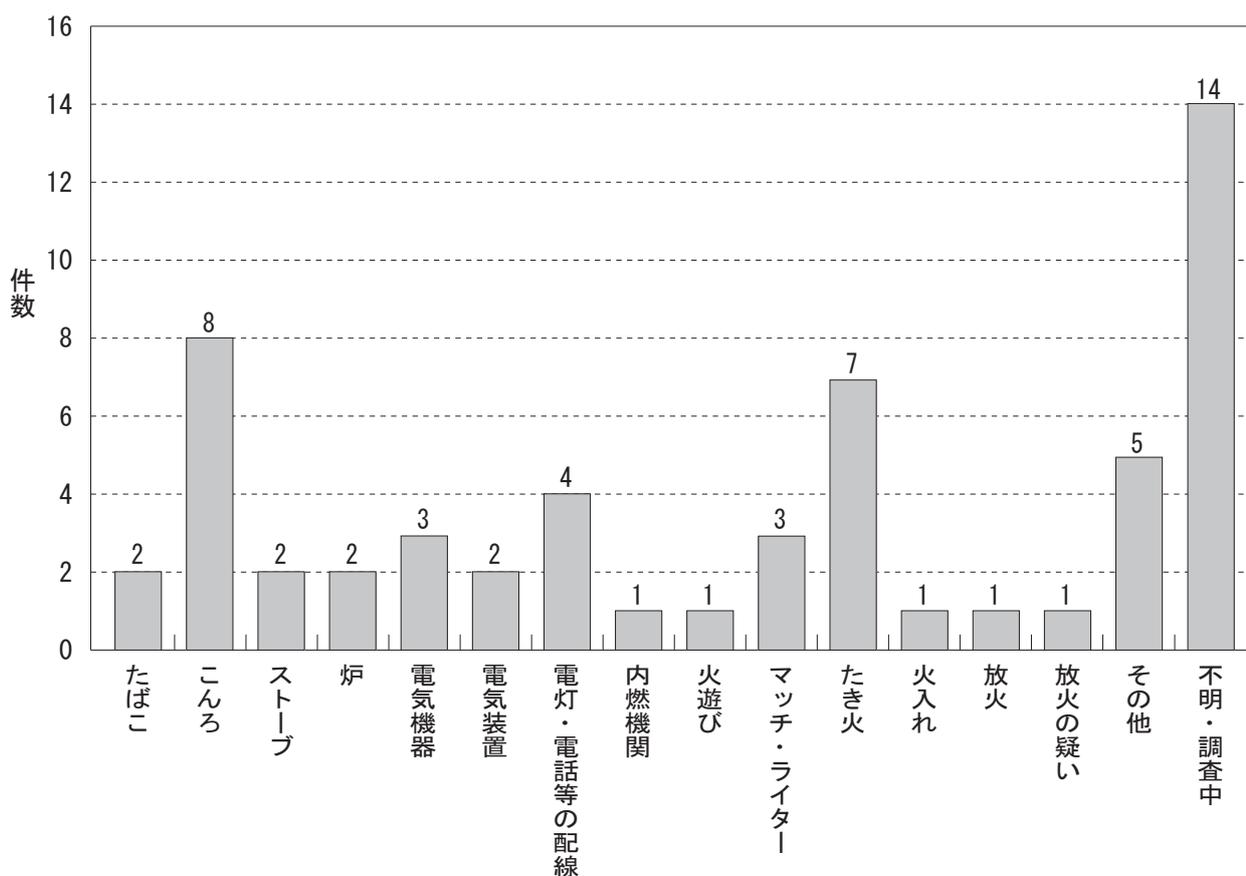
(注) 出火率は人口1万人当たりの出火件数(人口は平成21年12月31日現在の住基人口)

市町村別の火災状況及び月別の火災件数

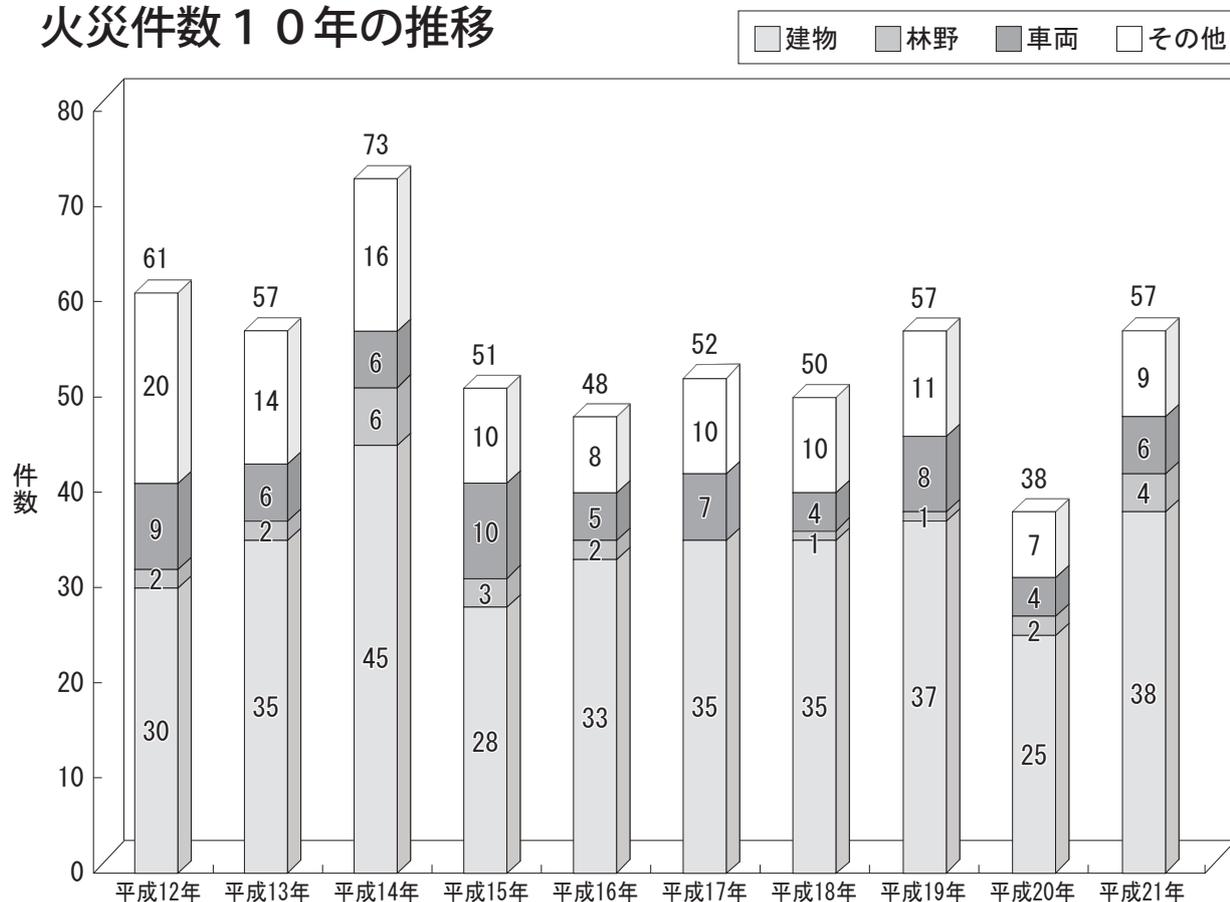
市町村 月別	年	出火件数					損害 額合 計 (千円)	建物の損害			
		合 計	建 物	林 野	車 両	そ の 他		建 物 損 害 額 (千円)	収 容 物 損 害 額 (千円)	焼 損 床 面 積 (m ²)	焼 損 表 面 積 (m ²)
朝倉市	20	27	17	1	3	6	53,878	44,625	6,725	1,005	2
	21	41	28	2	3	8	88,279	73,936	13,198	2,509	136
東峰村	20	1	1				863	450	413	10	
	21	6	2	2	2		57,398	14,956	41,077	210	
筑前町	20	10	7	1	1	1	11,184	8,148	2,012	304	5
	21	10	8		1	1	7,761	5,732	1,716	70	
合 計	20	38	25	2	4	7	65,925	53,223	9,150	1,319	7
	21	57	38	4	6	9	153,438	94,624	55,991	2,789	136
1月		4	2		2		1,933	172	356	24	2
2月		4	4				820	776	44	8	
3月		5	2	2		1	13,215	11,363	1,740	544	
4月		9	7	1		1	86,659	42,983	43,606	970	85
5月		6	3		1	2	25,556	17,749	7,387	523	33
6月		2	1			1	640	500	140		5
7月		2	1			1	12	12			
8月		10	7	1	2		11,591	9,318	1,898	424	
9月		7	5		1	1	9,571	9,116	166	136	
10月		4	3			1	2,524	1,817	555	82	5
11月		1	1				401	326	75	29	6
12月		3	2			1	516	492	24	49	
合 計		57	38	4	6	9	153,438	94,624	55,991	2,789	136

林野の損害		車両の損害		その他の損害	焼 損 棟 数					り災世帯数				り 災 人 員	死傷者	
損 害 額 (千円)	焼 損 面 積 (a)	損 害 額 (千円)	焼 損 台 数	損 害 額 (千円)	合 計	全 焼	半 焼	部 焼	ぼ や	合 計	全 損	半 損	小 損		死 者	負 傷 者
	1	1,798	5	730	19	9	1	2	7	11	3		8	24	1	2
35	1	942	6	168	41	18	2	12	9	20	6		14	58	1	2
					1			1		1			1	2		
119	4	1,246	2		2		1	1		1			1	6		
	1	1,023	1	1	15	4	1	2	8	8	1	1	6	22	1	3
		250	1	63	8		2	2	4	4		1	3	11		1
	2	2,821	6	731	35	13	2	5	15	20	4	1	15	48	2	5
154	5	2,438	9	231	51	18	5	15	13	25	6	1	18	75	1	3
		1,405	2		2	1		1		1			1	2		
					4			2	2	2			2	7		
112	1				3	2	1			2	1	1		5		
7	3			63	10	5	1	2	2	4	3		1	10		
		420	3		6	3	1	2		3	2		1	12		
					1			1		1			1	4		
					1				1	1			1	1		
35	1	340	3		10	2	1	2	5	6			6	13	1	2
		273	1	16	5	2		3		2			2	7		
				152	3	1	1	1		1			1	7		
					2	1		1								
					4	1			3	2			2	7		1
154	5		9	231	51	18	5	15	13	25	6	1	18	75	1	3

原因別の出火件数



火災件数 10年の推移



救急の概要

平成21年中の救急出場件数は3,422件で、前年に比べて77件の減少となりました。これは1日平均9.4件（前年9.6件）で150分に1件の割合で出場し、管内住民の約28人に1人が救急車を利用したことになります。これを事故種別ごとに見ると、急病1,912件（55.9%）、転院搬送559件（16.3%）、一般負傷458件（13.4%）、交通事故371件（10.8%）、その他122件（3.6%）となっています。

また、管内には、第三次救急医療機関が無いため、管外への転院搬送が大きな比率を占めています。

項	目	平成21年	平成20年	比較（▲減）	
出	場	3,422	3,499	▲ 77	
搬	送	3,235	3,248	▲ 13	
不	搬送	187	251	▲ 64	
出 場 件 数 の 内 訳	火	4	2	2	
	自	1		1	
	水	1	3	▲ 2	
	交	371	400	▲ 29	
	労	38	41	▲ 3	
	運	19	26	▲ 7	
	一	458	483	▲ 25	
	加	10	14	▲ 4	
	自	39	46	▲ 7	
	急	1,912	1,860	52	
	そ の 他	転	559	609	▲ 50
		医			
		資	1		1
そ		9	15	▲ 6	
搬	送	3,300	3,306	▲ 6	
傷 病 程 度	死	67	88	▲ 21	
	重	543	572	▲ 29	
	中	1,581	1,614	▲ 33	
	軽	1,108	1,030	78	
	そ	1	2	▲ 1	
1	日	9.4	9.6	▲ 0.2	
1	隊	570	583	▲ 13	
救	急	管内住民約28人に1人	管内住民約28人に1人		
管	内	90,607	91,051	▲ 444	

（注）人口は平成21年12月31日現在の住基人口

市町村別の救急状況

項	目	朝倉市	東峰村	筑前町	管外	合計
出	場	2,364	163	882	13	3,422
搬	送	2,249	143	835	8	3,235
搬	送	2,289	149	854	8	3,300
出 場 件 数 の 内 訳	火	4				4
	自	1				1
	水	1				1
	交	231	19	112	9	371
	労	28	3	7		38
	運	9	2	8		19
	一	291	33	133	1	458
	加	7		3		10
	自	28	2	9		39
	急	1,277	100	532	3	1,912
	そ	481	4	74		559
	の					
	他	1				1
そ	5		4		9	
他						
傷	死	42	6	19		67
病 程 度	重	426	25	89	3	543
	中	1,098	66	415	2	1,581
	軽	722	52	331	3	1,108
	そ	1				1
の						
他						
1	日平均出場件数	6.5	0.4	2.4	0.04	9.4
各	市町村人口	58,619	2,626	29,362		90,607

(注) 人口は平成21年12月31日現在の住基人口

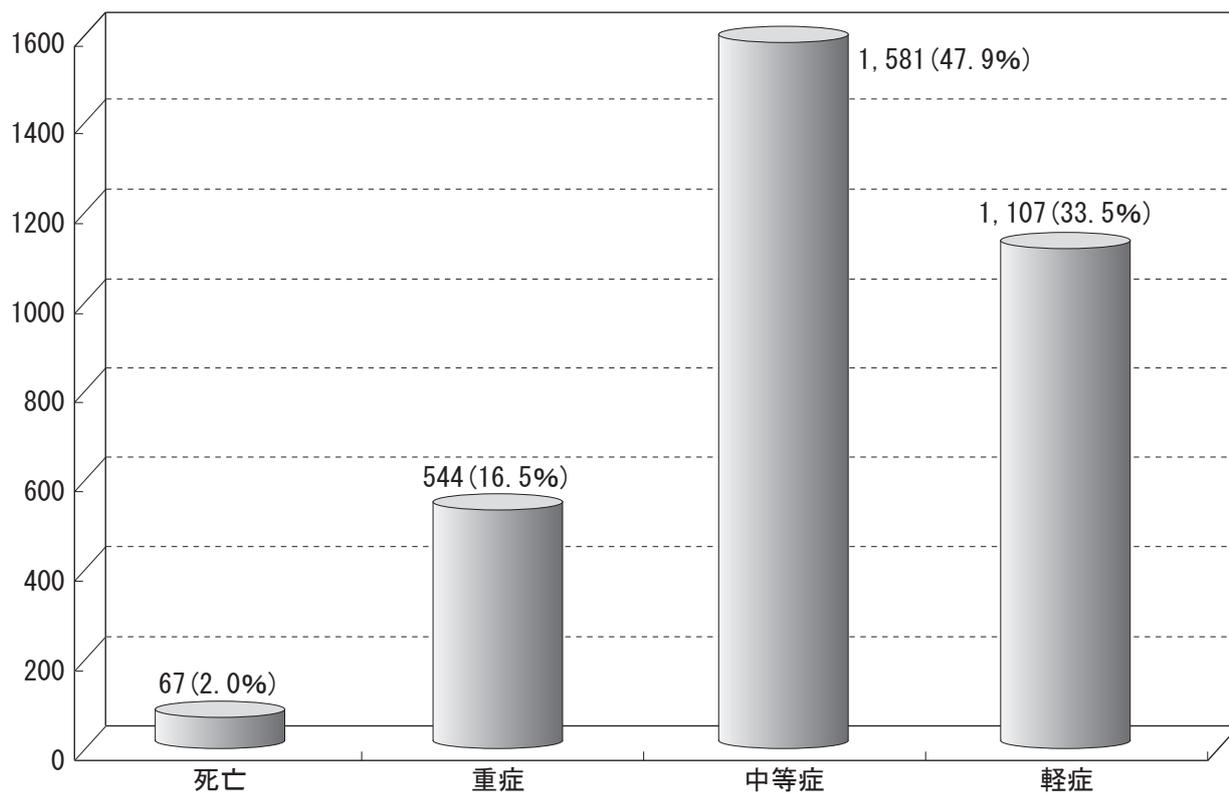
月別、時間別の出場件数

種 別 月 時間帯	合 計	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他			
												転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 器 材 搬 送	そ の 他
1月	325				29	3	2	44	2	3	196	46			
2月	264				25	4		32	1	2	148	52			
3月	287				30	1	2	43		3	169	39			
4月	307	1		1	34	3	1	34	2	1	167	60			3
5月	249	1			32			41		1	140	34			
6月	264				39	5	2	31		6	135	46			
7月	259		1		27	5	2	28	1	8	138	49			
8月	324	1			24	5	1	37	1	5	184	62			4
9月	261				34	3	2	29	2	1	145	45			
10月	295				26	3	4	59		5	149	47		1	1
11月	291				44	4	3	35		3	167	35			
12月	296	1			27	2		45	1	1	174	44			1
合 計	3,422	4	1	1	371	38	19	458	10	39	1,912	559		1	9
0～ 2	143				7	1		12		1	104	17			1
2～ 4	109	2			5	1		10	2	2	79	7			1
4～ 6	127				12			17		1	87	8			2
6～ 8	200				31	3		21		3	136	5			1
8～10	414		1		66	5	2	66		4	206	62			2
10～12	443				50	9	4	55		1	213	111			
12～14	376				31	6	2	47	1	5	191	92		1	
14～16	385				50	10	3	55		5	185	77			
16～18	396	1		1	63	3	4	57	2	9	178	78			
18～20	326				35		1	41	1	6	194	48			
20～22	295				14		3	47	4		198	29			
22～24	208	1			7			30		2	141	25			2

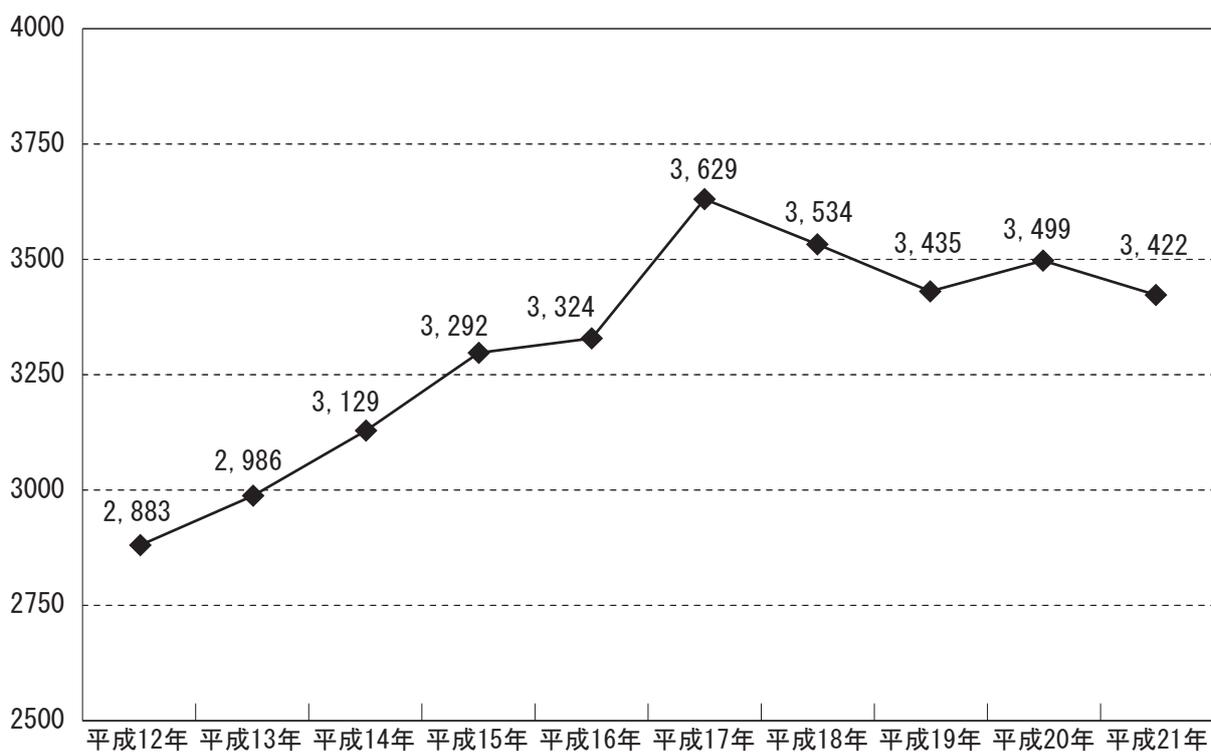
性別、年齢別、程度別、月別の搬送状況

項目	種別	合計	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他			
													転院搬送	医師搬送	資器材搬送	その他
搬送人員		3,300	2		1	402	38	19	433	9	24	1,808	559			5
性別	男	1,749	1		1	237	33	19	210	5	9	932	301			1
	女	1,551	1			165	5		223	4	15	876	258			4
年齢別	新生児	3				1										2
	乳幼児	114				17			24			59	14			
	少年	148				52		14	18	1		47	16			
	成人	1,149	2			237	34	5	92	7	21	590	158			3
	老人	1,886			1	95	4		299	1	3	1,112	371			
程度別	軽症	1,107	1			254	7	12	161	4	7	624	35			2
	中等症	1,581	1			110	21	5	185	5	10	924	317			3
	重症	544				34	9	2	79		2	213	205			
	死亡	67			1	3	1		8		5	47	2			
	その他	1				1										
月別	1月	312				31	3	2	40	2	2	186	46			
	2月	259				30	3		32	1	2	139	52			
	3月	271				31	1	2	41		1	156	39			
	4月	290			1	36	3	1	30	2	1	154	60			2
	5月	240	1			33			39			133	34			
	6月	254				42	5	2	29		2	128	46			
	7月	247				25	5	2	28		5	133	49			
	8月	310				23	5	1	34	1	4	180	61			1
	9月	253				38	3	2	26	2	1	136	45			
	10月	282				25	3	4	58		4	140	48			
	11月	292				59	4	3	33		2	156	35			
	12月	290	1			29	3		43	1		167	44			2

程度別の搬送状況



救急出場件数 10年の推移



応急手当の普及啓発活動状況

区分 年	救命講習			
	講習回数	新規受講者数	再受講者数	合計
平成 8 年	9	255		255
平成 9 年	46	938		938
平成10年	20	333	14	347
平成11年	31	483	20	503
平成12年	41	732	162	894
平成13年	22	321	54	375
平成14年	52	732	85	817
平成15年	82	1,837	194	2,031
平成16年	112	2,296	356	2,652
平成17年	74	1,280	275	1,555
平成18年	83	1,560	249	1,809
平成19年	70	1,132	201	1,333
平成20年	59	1,138	268	1,406
平成21年	33	692	104	796
合計	734	13,729	1,982	15,711

※ 過去14年間の新規受講者総数は13,729人で管内住民の約7人に1人が救命講習を受講したことになります。

救命スタッフのいる事業所認定制度

消防本部においては、応急手当の普及啓発活動を推進するため、積極的に救命講習を開催しております。また一人でも多くの救命を行うことを目的とし、平成16年4月1日より、救命講習を受講した事業所を「救命スタッフのいる事業所」として認定する制度を実施しています。

救命スタッフのいる事業所認定状況

朝倉市	筑前町	東峰村	合計（事業所）
81	14	13	108

平成16年度から平成21年度までに、各事業所の協力を得て108事業所が認定を受けています。今後、更なる充実強化を目指します。

救 助 の 概 要

平成21年中の救助出動件数は54件で、前年より21件の減少となりました。これを事故種別ごとにみると、交通事故37件、機械による事故3件、水難事故2件、ガス及び酸欠事故1件、その他の事故11件となっています。これらの事故で、延べ538名の隊員（消防団員含む）が出動し、25人を救助しました。

事故種別 項目	火 災		交 通 事 故	水 難 事 故	風自 水然 害災 等害	機よ る 事 に 故	建よ る 事 に 故	ガ酸 ス欠 及事 び故	破 裂 事 故	そ事 の 他 の 故	合 計	前 年
	建 物	建 物 以 外										
出 動 件 数			37	2		3		1		11	54	75
出 動 人 員			360	42		25		11		100	538	1,055
救 助 人 員			13	1		2		1		8	25	41
出 動 車 両 台 数			121	21		7		4		31	184	277

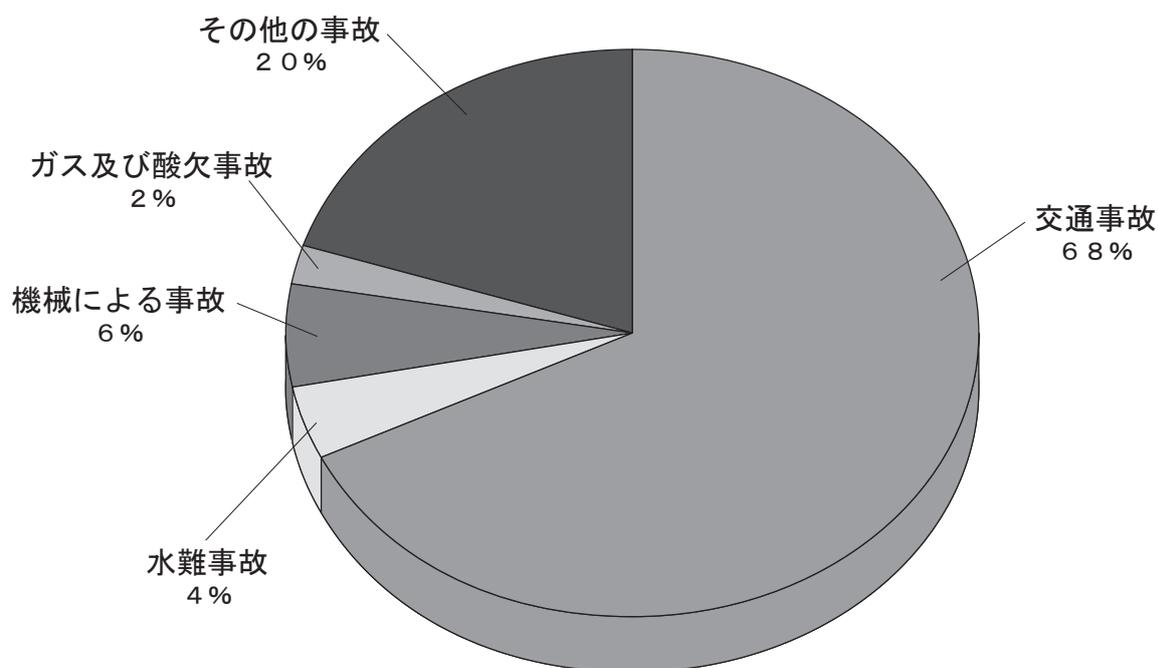
月別、市町村別の出動件数

事故種別 月 別 市町村別	火 災		交 通 事 故	水 難 事 故	風自 水然 害災 等害	機よ る 事 に 故	建よ る 事 に 故	ガ酸 ス欠 及事 び故	破 裂 事 故	そ事 の 他 の 故	合 計	前 年
	建 物	建 物 以 外										
1月			5					1		1	7	5
2月										1	1	1
3月			3								3	7
4月			2	1							3	3
5月			2							3	5	6
6月			5			2				1	8	10
7月			4							2	6	5
8月			2	1							3	10
9月			1								1	6
10月			3								3	8
11月			5							1	6	6
12月			5			1				2	8	8
合 計			37	2		3		1		11	54	75
朝 倉 市			28	2		2				8	40	54
東 峰 村			1								1	1
筑 前 町			6			1		1		3	11	20
管 外			2								2	

事故種別、発生場所別の出動件数

発生場所		火災		交通事故	水難事故	風自 水然 害災 等害	機よ る 機 械 に 故	建よ る 等 事 に 故	ガ酸 ス欠 及事 び故	破 裂 事 故	そ 事 の 他 の 故	合 計
		建 物	建 物 以 外									
屋 内	住居										6	6
	その他の屋内						1				1	2
屋 外	道 路	高速自動車道		11								11
		その他の道路		19								19
	水 面	内水面		1	2							3
		外水面										
	山岳											
	その他の屋外			6			2		1		4	13
地 下												
そ の 他												
合 計				37	2		3		1		11	54

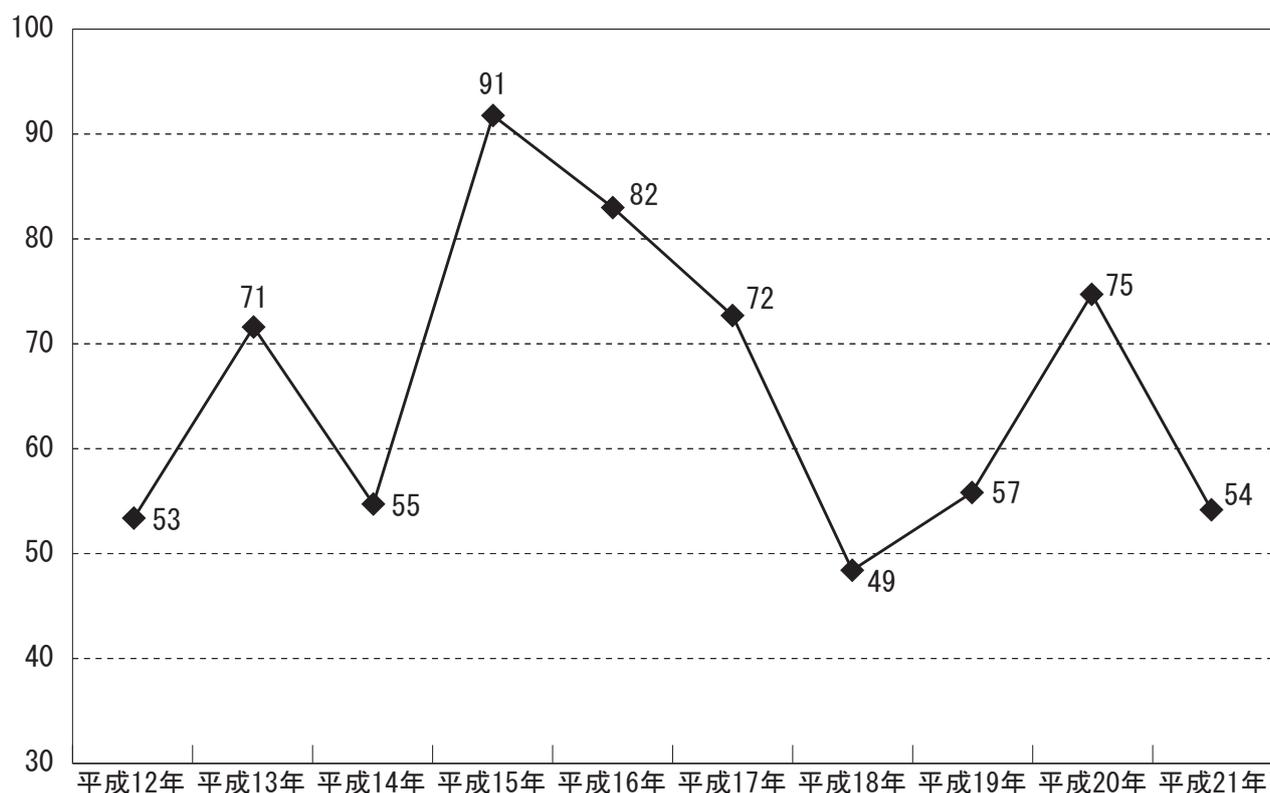
事故種別比較表



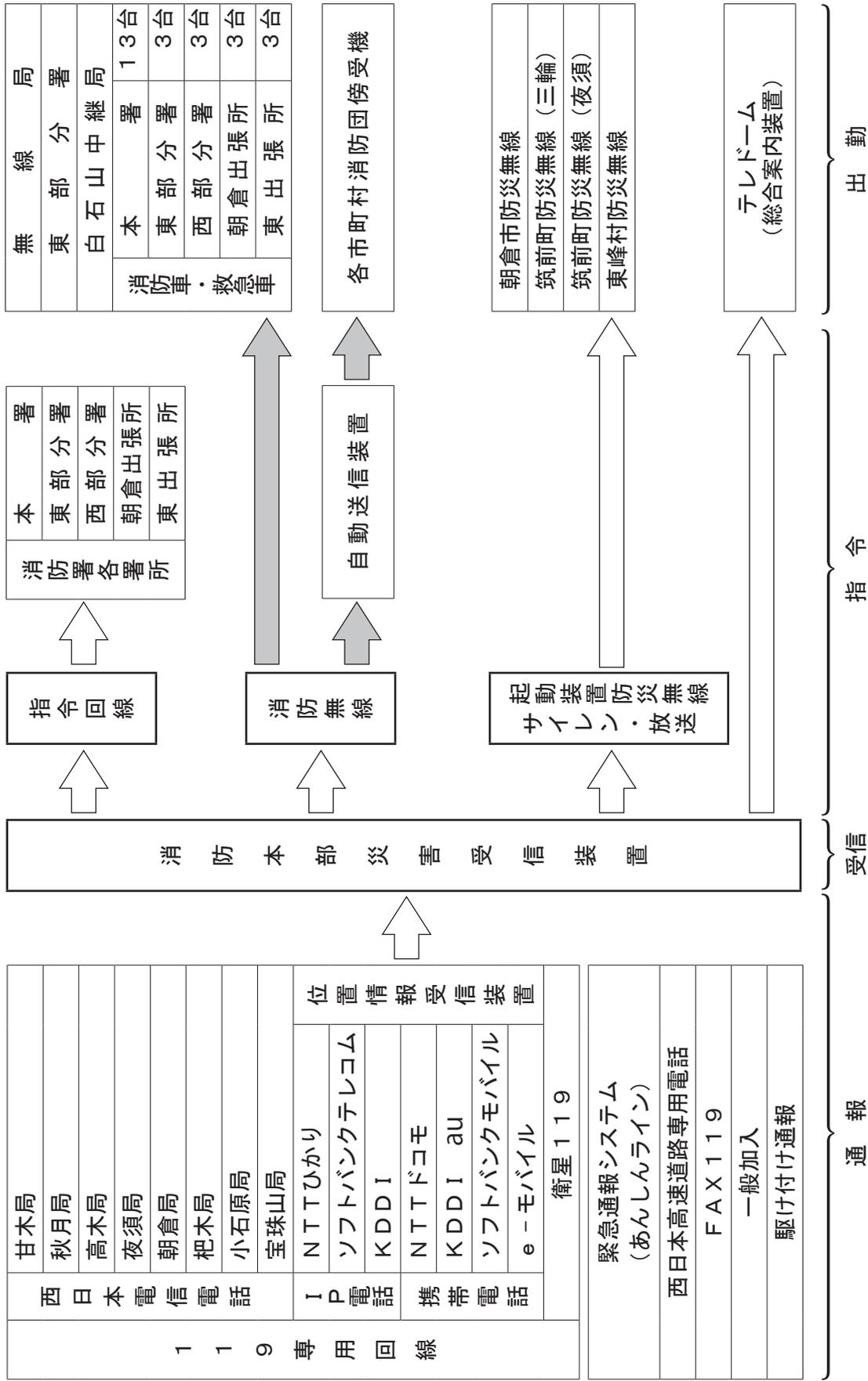
事故種別、出動人員、活動人員

項目	事故種別	火災		交通事故	水難事故	風自 水然 害災 等害	機よ る 械 事 に故	建よ る 等事 に故	ガ酸 ス欠 及事 び故	破 裂事 故	そ事 の 他 の故	合 計
		建 物	建 物以 外									
出 動 人 員	救 助 隊 員			165	18		12		4		43	242
	消 防 隊 員			61	15		2		4		20	102
	救 急 隊 員			134	9		11		3		37	194
	消 防 団 員											
	合 計			360	42		25		11		100	538
活 動 人 員	救 助 隊 員			48	15		8		4		35	110
	消 防 隊 員			10	14		2		4		8	38
	救 急 隊 員			39	9		7		3		31	89
	消 防 団 員											
	合 計			97	38		17		11		74	237

救助出動件数10年の推移



通信指令系統図



119番着信状況

月別 種別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合 計
火 災	4	4	5	9	6	2	2	10	7	4	1	3	57
救 急 救 助	332	265	290	310	254	272	265	327	262	298	297	303	3,475
問い合わせ 訓練 誤 報 等	55	34	63	54	58	65	47	51	54	45	43	53	622
合 計	391	303	358	373	318	339	314	388	323	347	341	359	4,154

医療機関案内状況

月別 区分	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合 計
内 科	15	12	8	11	10	2	4	12	15	14	17	13	133
外 科	7	6	4	3	7	4	7	7	12	3	5	9	74
小 児 科	10	7	6	1	9	5	2	2	5	14	6	5	72
特 殊 科	14	8	3	7	9	5	3	11	9	5	5	6	85
合 計	46	33	21	22	35	16	16	32	41	36	33	33	364